

(English version below)

令和4年9月21日

東工大生のみなさまへ

東京工業大学理事・副学長（教育担当） 井村 順一  
保健管理センター長 三平 満司  
保健管理センター 学校医・産業医（内科） 福岡 俊彦

新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応および公欠の取り扱いの変更について

厚生労働省の新型コロナウイルス陽性者の自宅待機期間が変更され、本学における陽性者の自宅待機期間の取り扱いも変更となります。また、今回、公欠の取り扱いを見直し、公欠の届け出先と公欠届の様式を変更しましたので、お知らせします。

なお、発熱、咳、咽頭痛等の症状があり、新型コロナウイルス感染症を疑う場合は、躊躇なく出校を控えていただき、授業・ゼミや業務上で出校を予定していた場合でも、無理して出校しないことを徹底してください。本通知の適用開始は、通知発信日からとなり、同日時点で陽性者である者にも適用いたします。

#### 【変更点】

- 陽性者（有症状）の自宅待機期間：10日間 ⇒ 7日間【公欠の取り扱い状況(1)-1】
- 陽性者（無症状）の自宅待機期間：7日間 ⇒ 7日間。ただし5日目の検査で陰性が確認されたら5日間経過するまで【公欠の取り扱い状況(1)-2】
- 「濃厚接触者（相当）の疑いがある」  
「体調不良である（発熱があるまたは風邪の諸症状がある）」  
「ワクチン接種に伴う副反応が強い」  
欠席期間が3日以内の場合は授業担当教員に届け出（4日以上は教務課に公欠届と医療機関発行の診断書を提出）⇒ 欠席期間に関わらず教務課に公欠届を提出【公欠の取り扱い状況(2)-3、(4)、(5)】
- 新型コロナウイルス関連事由の公欠届の様式を作成  
<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/certificates-submitting-forms-current-koketsu-covid-19.pdf>

陽性者の待機期間が短縮になることにもなって、すでに提出している公欠届に変更が

生じる場合は、新型コロナウイルス関連事由の公欠届の様式に修正を記入の上教務課担当グループに提出してください。

**【公欠届等の提出先】**

学士課程（生命理工学院以外）： 教務課学務グループ [kyo.gak@jim.titech.ac.jp](mailto:kyo.gak@jim.titech.ac.jp)

学士課程（生命理工学院）：教務課すずかけ台教務グループ [suz.kyo@jim.titech.ac.jp](mailto:suz.kyo@jim.titech.ac.jp)

大学院課程： 教務課大学院グループ [kyo.dai@jim.titech.ac.jp](mailto:kyo.dai@jim.titech.ac.jp)

（生命理工学院，生命理工学研究科，総合理工学研究科以外）

大学院課程： 教務課すずかけ台教務グループ [suz.kyo@jim.titech.ac.jp](mailto:suz.kyo@jim.titech.ac.jp)

（生命理工学院，生命理工学研究科，総合理工学研究科）

（参考）

**【新型コロナウイルス感染対応フロー】**

<https://www.titech.ac.jp/covid-19/pdf/gakumu-20220916-j-1.pdf>

**【濃厚接触者（相当）の判断チャート】**

<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/gakumu-closecontact-chart.pdf>

以上

## I. 新型コロナウイルス感染症に起因する対面授業の公欠の取扱いの目安

番号	状況	公欠	適用期間	届出先	届出時期の目安	届出時の必要書類
(1) -1	新型コロナウイルス感染症に感染した (有症状)	適用	発症後 7 日間* <sup>1</sup> かつ症状軽快* <sup>2</sup> 後 24 時間経過するまでの期間	教務課	公欠事由該当期間 終了後1週間以内	・公欠届
(1) -2	新型コロナウイルス感染症に感染した (無症状)	適用	検体採取日の翌日から7日間* <sup>1</sup> 経過 するまで。ただし 5 日目の検査で陰 性が確認されたら 5 日間経過するま で。その後症状が生じた場合には、 さらに、発症日の翌日から 7 日間か つ症状が軽快* <sup>2</sup> してから 24 時間経 過するまでの期間	教務課	可能な限り速やかに	・公欠届
(2) -1	濃厚接触者(相当)となり、体調 不良の症状がある	適用	陽性者との最終接触(同居者:家庭 内隔離開始)から 5 日間(接触日ま たは家庭内隔離開始日は0日として カウント)、かつ症状が軽快* <sup>2</sup> してか ら 72 時間経過するまでの期間	教務課	公欠事由該当期間 終了後1週間以内	・公欠届
(2) -2	濃厚接触者(相当)となったが、 体調不良の症状はない	適用	陽性者との最終接触(同居者:家庭 内隔離開始)から 5 日間(接触日ま たは家庭内隔離開始日は0日として カウント)経過するまでの期間	教務課	可能な限り速やかに	・公欠届

(2) -3	濃厚接触者(相当)の疑いがある	適用	濃厚接触者(相当)でないとは判定されるまでの期間	教務課	可能な限り速やかに	・公欠届
(3)	ワクチンを接種する	適用	接種する日	授業担当教員	接種日が確定後～ 接種日前まで	特になし
(4)	体調不良である(発熱があるまたは風邪の諸症状がある)	適用	症状が軽快*2してから 72 時間経過するまでの期間	教務課	公欠事由該当期間 終了後1週間以内	・公欠届
(5)	ワクチン接種に伴う副反応が強い	適用	当該症状の治まるまでの期間	教務課	公欠事由該当期間 終了後1週間以内	・公欠届
(6)	同居者が濃厚接触者となったが、本人は体調不良の症状はない	適用	濃厚接触者との最終接触(同居者: 家庭内隔離開始)から 5 日間(接触日または家庭内隔離開始日は 0 日としてカウント)するまでの期間	教務課	可能な限り速やかに	・公欠届
(7)	同居者が体調不良となったが、本人は体調不良の症状はない	対象外				
(8)	自身に基礎疾患等があり、感染リスク回避に努める必要がある	対象外				
(9)	その他の事情により対面授業に参加できないまたは登校を希望しない	対象外				
(10)	入国後の自宅等待機・公共交通機関不使用となる期間	適用	当該期間が終了するまでの期間	教務課	公欠事由該当期間 終了後1週間以内	・公欠届

\*1:発症日または検体採取日を0日目としてカウントします。

\*2:症状軽快:解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状が改善傾向にあること(出典:厚生労働省)

## II. 補足事項及び留意事項

- 新型コロナウイルス感染症を疑う場合、PCR 検査や抗原検査を受ける場合、濃厚接触者になった場合、同居者が体調不良や濃厚接触者になった場合の対応について

<https://www.titech.ac.jp/student/students/news/2022/064261.html>

- 新型コロナウイルス感染症に起因する公欠の取扱いは、原則、対面により実施する授業が対象となります。ただし、(1)及び(2)の状況においては、入院又は通常の学修環境とは異なる場所等での待機が必要となる可能性があることを考慮し、オンライン授業についても適用対象となります。
- 公欠届については、HP よりダウンロードしてください。 [https://www.titech.ac.jp/enrolled/certificates/submitting/forms\\_current.html](https://www.titech.ac.jp/enrolled/certificates/submitting/forms_current.html)
- (1)及び(2)の状況において、症状がない、症状が軽い場合には、**可能な限り速やかに、公欠適用期間中に公欠届を提出してください。**その場合は、授業担当教員から早めに課題や教材の提供等を受けることができる可能性があります。**なお、体調回復が優先されますので、症状が軽くない場合には、公欠事由該当期間終了後1週間以内に公欠届を提出してください。ただし、公欠届の提出が、提出時期の目安より著しく遅延した期間経過した場合には、正当な遅延理由がない限り、公欠届が受理されないことがあるので注意してください。**
- (1)及び(2)の状況において、オンライン授業についても公欠の適用対象となりますが、自身の体調に変化がなく、オンライン授業に参加することが可能な場合には公欠を届出せずに出席することが可能です。
- **公欠届に公欠の根拠を記載いただきます。なお、次の点に留意してください。**
  - ・詳細確認が十分にとれない場合、申告された出校停止期間が長期間となる場合には、事実確認のために医療機関の診断書等の根拠資料を提出いただきます。
  - ・公欠の期間が長期間にわたることにより、当該授業科目の単位を取得することが困難であると授業担当教員が判断した場合は、当該授業科目の履修申告を不許可とする場合があります。
  - ・出校停止期間中であっても、受講ができたオンライン授業については、原則、公欠の適用対象とはなりません。
- (7)「同居者が体調不良となった」とは「同居者が体調不良だが、同居者のPCR検査等の陽性は確認されておらず、同居者自身が濃厚接触者でもない」ことを指し、「本人に体調不良の症状はない」とは「本人のPCR検査等の陽性は確認されておらず、本人が濃厚接触者でもない」ことを指します。
- (9)自身に基礎疾患等があり、感染リスク回避に努める必要がある場合は、公欠の適用対象とはなりません。大学として今後の学修計画等をサポートしますので、系・コース等主任、初年次担当主任、指導教員、アカデミック・アドバイザー等に相談してください。
- (10)その他の事情により対面授業に参加できないまたは学生が登校を希望しない場合は、公欠の適用対象とはなりません。必要に応じて、今後の学修計画等について系・コース等主任、初年次担当主任、指導教員、アカデミック・アドバイザー等に相談してください。
- 「PCR 検査等」とは、PCR 検査、抗原検査及びそれらに準ずると保健所または医療機関等が認めた検査とします。
-

### III. 公欠届等の提出先

学士課程(生命理工学院以外):教務課学務グループ kyo.gak@jim.titech.ac.jp

学士課程(生命理工学院):教務課すずかけ台教務グループ suz.kyo@jim.titech.ac.jp

大学院課程(生命理工学院, 生命理工学研究科, 総合理工学研究科以外): 教務課大学院グループ kyo.dai@jim.titech.ac.jp

大学院課程(生命理工学院, 生命理工学研究科, 総合理工学研究科): 教務課すずかけ台教務グループ suz.kyo@jim.titech.ac.jp

赤字は 2022 年 9 月 21 日修正(これまでの修正:2020 年 9 月 4 日, 2020 年 10 月 2 日, 2020 年 12 月 2 日, 2021 年 1 月 8 日, 2021 年 5 月 20 日, 2021 年 6 月 23 日, 2022 年 1 月 19 日, 2022 年 2 月 1 日, 2022 年 6 月 13 日, 2022 年 7 月 27 日)

September 21 2022

To: All Students

From: Jun-ichi Imura, Executive Vice President for Education

Mitsuji Sampei, Director, Health Support Center

Toshihiko Fukuoka, Industrial Physician and School Doctor, Health Support Center

Changes to Tokyo Tech's response to COVID-19 and handling of authorized absences

In response to the change in the self-isolation period required by the Ministry of Health, Labour and Welfare for those who are COVID-19 positive, Tokyo Tech has also updated its requirements as below. In addition, we have revised our rules for handling COVID-19-related authorized absences, including the request form for authorized absence and where to submit it, as explained below.

We once again would like to remind you that if you have a fever, cough, sore throat, etc. and suspect that you might have been infected with COVID-19, immediately stop coming to campus. Ensure you do not come to campus when you feel sick, even if you have classes, seminars, or other work to do.

The changes announced in this notification are effective immediately, and will also apply to those who are currently under self-isolation as a COVID-19 patient.

Changes:

- Required self-isolation period for those who are COVID-19 positive (with symptoms):

7 days (reduced from 10 days) \*Eligible for authorized absence (1)-1

- Required self-isolation period for those who are COVID-19 positive (without symptoms):

7 days (no change) \*Eligible for authorized absence (1)-2

You can end your self-isolation on the sixth day from the day after your sample was collected if you test negative with a qualitative antigen-test kit on the fifth day.

- Those who are suspected to be a Close Contact or equivalent, who feel unwell with fever and/or other cold-like symptoms, who suffer severe post-vaccination adverse reactions:

Regardless of the length of absence, students are now required to submit a Request for Authorized Absence to the Student Division. \*Eligible for authorized absences (2)-3, (4), and (5)

(Previously, students had to report to the relevant course instructors for absences of up to

three days, or submit a Request for Authorized Absence and a medical certificate to the Student Division for absences of four days or longer.)

- A COVID-19-specific format of the Request for Authorized Absence has been newly created. Please download from the link below:  
<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/certificates-submitting-forms-current-koketsu-covid-19.pdf>

If the shortened self-isolation period for those who test positive necessitates any change to a Request for Authorized Absence that you have already submitted, please submit a revised request to the relevant group of the Student Division.

- Submission of Request for Authorized Absence and supporting documents
  - Undergraduate students other than those below:  
Undergraduate Services Group, Student Division (Email: [kyo.gak@jim.titech.ac.jp](mailto:kyo.gak@jim.titech.ac.jp))
  - Undergraduate students of the School of Life Science:  
Suzukakedai Student Group, Student Division (Email: [suz.kyo@jim.titech.ac.jp](mailto:suz.kyo@jim.titech.ac.jp))
  - Graduate students other than those below:  
Graduate Services Group, Student Division (Email: [kyo.dai@jim.titech.ac.jp](mailto:kyo.dai@jim.titech.ac.jp))
  - Students of the School of Life Science and Technology, Graduate School of Bioscience and Biotechnology, and Interdisciplinary Graduate School of Science and Engineering:  
Suzukakedai Student Group, Student Division (Email: [suz.kyo@jim.titech.ac.jp](mailto:suz.kyo@jim.titech.ac.jp))

Reference:

【Response Manual for Students with Suspected COVID-19】

<https://www.titech.ac.jp/covid-19/pdf/gakumu-20220916-e.pdf>

【How to Determine a Close Contact (or Equivalent)】

<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/gakumu-closecontact-chart.pdf>



**I. Handling of authorized absences granted to students who miss face-to-face classes due to COVID-19**

	Circumstances	Eligibility	Length of absence	Deadline for Request for Authorized Absence	Documents to be submitted	Contact / Where to submit
(1)-1	A student has been diagnosed with COVID-19 and has symptoms	Eligible	7 days <sup>*1</sup> from the day after the student's first day of symptoms and until 24 hours have passed since symptoms were resolved <sup>*2</sup>	Within 1 week after the end of the period of absence	<ul style="list-style-type: none"> <li>Request for Authorized Absence</li> </ul>	Student Division
(1)-2	A student has been diagnosed with COVID-19 and has no symptoms	Eligible	7 days <sup>*1</sup> from the day after the student's sample was collected. (or 5 days if a negative test result is confirmed with a qualitative antigen-test kit on the fifth day.) If he/she develops symptoms later, length of absence is 7 days <sup>*1</sup> from the day after the first day of symptoms and until 24 hours have passed since symptoms were resolved <sup>*2</sup>	At the earliest possible date	<ul style="list-style-type: none"> <li>Request for Authorized Absence</li> </ul>	Student Division
(2)-1	A student has been identified as a Close Contact (or equivalent) and feels unwell	Eligible	5 days <sup>*3</sup> after the last exposure to the COVID-19 patient (or after the student started self-isolation at home if he/she lives with the patient), and until 72 hours have passed since symptoms were resolved <sup>*2</sup>	Within 1 week after the end of the period of absence	<ul style="list-style-type: none"> <li>Request for Authorized Absence</li> </ul>	Student Division

(2)-2	A student has been identified as a Close Contact (or equivalent) but does not feel unwell	Eligible	5 days <sup>*3</sup> after the last exposure to the COVID-19 patient (or after the student started self-isolation at home if he/she lives with the patient)	At the earliest possible date	• Request for Authorized Absence	Student Division
(2)-3	A student is suspected to be a Close Contact (or equivalent)	Eligible	Until it is determined that the student is not a Close Contact (or equivalent)	At the earliest possible date	• Request for Authorized Absence	Student Division
(3)	A student is going to receive a vaccine dose	Eligible	One-day absence (the day of vaccination)	The day prior to the day of vaccination (Request absence when the vaccination date is fixed.)	None	Course instructors
(4)	A student feels unwell and has a fever and/or cold-like symptoms	Eligible	Until 72 hours have passed since symptoms were resolved <sup>*2</sup>	Within 1 week after the end of the period of absence	• Request for Authorized Absence	Student Division
(5)	A student has severe post-vaccination adverse reactions	Eligible	Until symptoms subside	Within 1 week after the end of the period of absence	• Request for Authorized Absence	Student Division
(6)	Someone a student lives with is identified as a Close Contact but the student does not feel unwell	Eligible	5 days <sup>*3</sup> after the last exposure to the Close Contact (or after the student started self-isolation at home if	At the earliest possible date	• Request for Authorized Absence	Student Division

			he/she lives with the Close Contact)			
(7)	Someone a student lives with feels unwell but the student does not feel unwell	Ineligible				
(8)	A student has an underlying medical condition and needs to take precautions to avoid the coronavirus.	Ineligible				
(9)	A student is unable to attend classes taught face-to-face or wishes not to come to campus for reasons other than those listed above.	Ineligible				
(10)	A student is coming from another country to Japan, and must self-quarantine and refrain from using public transportation for a certain period as directed by the government.	Eligible	Until the end of the self-quarantine period	Within 1 week after the end of the period of absence	• Request for Authorized Absence	Student Division

\*1: Count the day the student's symptoms first appeared or their sample was collected as Day 0.

\*2: The student's fever subsides without the use of fever-reducing medications, and respiratory conditions are improving. (Ministry of Health, Labour and Welfare)

\*3: Count the last day of exposure or the day the student started self-isolation at home as Day 0.

## II. Important points to note

- Please see the information concerning “what you should do when you think you might have COVID-19, when you go in for PCR or antigen testing” via the link below.  
<https://www.titech.ac.jp/english/student/students/news/2022/064266.html>
- In principle, authorized absences due to COVID-19 can be granted to students who must miss classes delivered face-to-face. However, under exceptional circumstances such as being hospitalized or self-isolation/quarantine for reason(s) stated in (1) and (2) above, those who must miss classes delivered online may also be granted authorized absences.
- A student requesting authorized absence must download the designated form using the following link:

[https://www.titech.ac.jp/english/enrolled/certificates/submitting/forms\\_current.html](https://www.titech.ac.jp/english/enrolled/certificates/submitting/forms_current.html)

- In the case of (1) or (2), a student with no symptoms or mild symptoms should submit a Request for Authorized Absence via email as early as possible during their period of absence. The student may then be able to receive assignments and course materials from instructors in a timely manner. As the recovery of affected students is our first priority, students suffering severe symptoms are allowed to submit a Request for Authorized Absence within one week after the end of their period of absence. However, please note that if submission is extremely delayed without valid reasons, the Request for Authorized Absence may not be accepted.
- Even if students who miss classes delivered online due to reason (1) or (2) are granted authorized absence, they can choose not to take it and attend classes remotely as long as they feel well enough.
- The request for authorized absence must include the grounds for eligibility. Please note the following:
  - If details provided are not sufficiently confirmed, or required self-isolation continues for an extended period, we may request the submission of a medical certificate, etc. as supporting evidence.
  - Even if authorized absence is granted, when course instructors determine that a student's extended absence may affect attainment of course credits, they may refrain from permitting the student to register for the course.
  - Even during the authorized period of absence, absence from classes delivered online will not be authorized if attendance is considered possible.
- “(7) Someone a student lives with feels unwell” means that someone a student lives with feels unwell, but the person has not tested positive after undergoing PCR testing, etc. and has not been identified as a Close Contact. “The student does not feel unwell” means that the student has not tested positive after undergoing PCR testing, etc. and has not been identified as a Close Contact.
- In the case of (9), where a student with an underlying medical condition is absent from classes, authorized absence will not be granted. It is advisable that they consult a department chair, head of graduate studies, chair of first-year studies, academic supervisor, or academic advisor regarding the range of support Tokyo Tech offers to students.
- In the case of (10), authorized absence will not be granted to a student who is unable to attend classes delivered face-to-face or wishes not to come to campus for any other reasons. It is advisable that they consult a department chair, head of graduate studies, chair of first-year studies, academic supervisor, or academic advisor regarding their study plans.
- PCR testing, etc. means PCR testing, antigen testing, or other testing that is approved by a public health center or medical institution as equivalent to PCR or antigen testing.

### **III. Submission of Request for Authorized Absence and supporting documents**

Undergraduate students other than those below: Undergraduate Services Group, Student Division (Email: kyo.gak@jim.titech.ac.jp)

Undergraduate students of the School of Life Science: Suzukakedai Student Group, Student Division (Email: suz.kyo@jim.titech.ac.jp)

Graduate students other than those below: Graduate Services Group, Student Division (Email: kyo.dai@jim.titech.ac.jp)

Students of the School of Life Science and Technology, Graduate School of Bioscience and Biotechnology, and Interdisciplinary Graduate School of Science and Engineering: Suzukakedai Student Group, Student Division (Email: suz.kyo@jim.titech.ac.jp)

Revisions effective as of September 21, 2022 are reflected in red.